

くらしのガイド

電話はできるだけ各課直通ダイヤルのご利用を。市役所・各区役所の代表電話 ☎082-245-2111(共通)

中	541-3835	安佐南	877-2299
東	262-6986	安佐北	815-3906
南	252-7179	安芸	822-8069
西	232-9783	佐伯	923-5098

記号の説明

対象者 日日時 会場
内容 ¥参加費など 持持参物
申込方法 問い合わせ先
HP ホームページ

料金や申込方法の記載のないものは、無料、申込不要。1時間未満の催しは、開始時間のみ記載。休は、5月15日～6月14日までの土日曜日、祝・休日以外を休館日としている場合に記載します

「高校生*」は、高校生相当年齢の人、「シニア」は65歳以上の人です ※年齢の証明が必要

は高齢者いきいき活動ポイント、は広域都市圏ポイント対象事業です ※同時に受領不可

申し込みの際の必要事項

- 催し名・講座名 ●〒住所
 - 氏名(ふりがな) ●年齢(児童生徒は学年も) ●電話番号
 - その他記載事項
- ※往復はがきの場合は返信面も明記

市ホームページ/公式SNS など

市は、これらを利用して、暮らしに役立つ情報を発信しています

ホームページ



LINE



Twitter



Facebook



Instagram



YouTube



テレビ広報番組

元就。二百万一心!

RCCテレビ 土曜日 21:54~22:00

鈴木福のミミヨリ! ひろしま

RCCテレビ 日曜日 21:54~22:00

(放送日時は変更になる場合があります)

福祉・健康

パソコン講習会

①資格取得希望者向け講座
対市内に在住か通勤・通学の障害者でパソコンの基本操作ができる人。介助者の同伴は1人可

日6月1日～7月27日の(月)・(木)、13:00～17:00。全16回

場心身障害者福祉センター

②障害者のパソコン操作を補助するボランティア養成講座
対パソコンの基本操作ができる人

日6月2日～16日の(金)、13:00～17:00。全3回

場中区地域福祉センター

③障害者のためのパソコン基礎講座

対市内に在住か通勤・通学の障害者。介助者の同伴は1人可

講座種別	曜日	期間	締切日
①A 視覚障害者対応	(木)	6/6～27	5/30(木)
①B 聴覚・上肢・知的・精神障害者対応	(水)	6/7～28	5/31(水)

時間13:00～17:00。各全4回

場中区地域福祉センター

申電話かファクスで、5月①25日(木)、②26日(金)、③各締切日までに、情報シンフォニーへ。先着①、②、A、B各5人

問 ☎502-6112、☎502-6097

肢体障害の機能回復訓練

対市内に在住か通勤・通学・通学の、身体障害者手帳を持つ肢体障害の人

日6月25日(日)10:00～12:00

場東区総合福祉センター

内フライングディスクを楽しむながら機能回復訓練を行う
申所定の申込書で、6月15日(木)(必着)までに、市身体障害者福祉団体連合会へ。申込書は、同会、障害福祉課、区福祉課で

問 ☎263-4524、☎263-9713

ひとり親家庭の親と子などのための介護福祉士実務者研修講習会

対①訪問介護員2級養成研修課程修了以上の有資格者、②介護職員初任者研修修了者

日7月1日～12月30日の(木)か(土)の9:00～17:00。全8回

場広島福祉専門学校(安芸郡海田町大正町2-27)

¥①1万6280円、②1万4300円

申はがきで、必要事項(6頁左)を、5月25日(木)(必着)までに、市母子寡婦福祉連合会(〒732-0822 南区松原町5-1)へ。抽選10人

問 ☎261-2235、☎261-2236

納期をお忘れなく
軽自動車税(種別割)
(納期限5月31日(水))

●納付は便利で安心な口座振替で。詳しくは、市HPで

市HP ページ番号 1890

ポッチャ交流会

対小学生以上の、視覚障害を除く障害者と障害のない人

※障害のない人同士は不可

日6月18日(日)9:30～16:00

場心身障害者福祉センター

申所定の申込書で、必要事項(6頁左)、性別、障害の有無と障害名(ペアで参加の場合はペアの人についても)、スポーツアシスタントの氏名(いる場合)を、5月31日(水)までに。申込書は同センターHPか同センター

で。先着18組36人
問 ☎261-2333、☎261-7789
休(水)

ヨット体験教室

対小学生以上の全障害児(者)と保護者か介助者

日7月1日(土)9:30～16:00

※荒天中止

場観音マリーナ(西区観音新町四丁目14-6)

¥1,000円/人 ※弁当が必要な場合は、別途500円/個

申所定の申込書に、返信用はがきか63円を添えて直接か、往復はがきで参加者全員の必要事項(6頁左)、障害名、弁当の必要有無を、5月31日(水)(必着)までに、心身障害者福祉センター(〒732-0052 東区光町二丁目1-5)へ。抽選10組

問 ☎261-2333、☎261-7789
休(水)

障害者職業能力開発校の「PC(初級)スキル習得科」訓練生募集

対ハローワークに求職登録をしている障害者など

訓練期間6月27日(火)～9月26日(火)

場ひろぎんヒューマンリソース(中区紙屋町二丁目1-22)

¥4,620円

申所定の申込書で、5月31日(水)までに、各ハローワークへ。申込書は各ハローワークで。選考8人

問い合わせ先	電話	ファクス
同校	254-1766	254-1716
広島	223-8609	223-5122
広島東	264-8609	264-1355
可部	815-8609	814-6222
廿日市	0829-32-8609	0829-32-3350

講座・講習会

パソコン講座①Excel応用「関数」

対①Excelの基本操作ができる人、②文字入力ができる人

日①7月7日～28日の(金)、19:00～21:00。②7月9日～30日の(日)、13:30～15:30。各全4回

場人社ひと・まちプラザ

¥①②各4,500円

申往復はがき(〒730-0036 中区袋町6-36)かファクスで、必要事項(6頁左)を、6月20日(火)

(必着)までに。抽選①38人、②30人

問 ☎545-3911、☎545-3838

休5月15日

成年後見制度講演会・市民後見人養成研修事前説明会

日6月9日(金)13:30～16:00

場①市総合福祉センター、②オンライン

申市社会福祉協議会HP

か電話、ファクス、郵送で、必要事項(6頁左)を、5月31日(水)(必着)までに、成年後見利用促進センター(〒732-0822 南区松原町5-1)へ。先着①②各80人

問 ☎207-3367、☎264-6437

初夏のハンギングバスケットづくり

日6月20日(火)10:00～12:00

場中央公園ファミリープール

¥3,000円

申往復はがきで、必要事項(6頁左)を、5月31日(水)(必着)までに、みどり生きもの協会(〒730-0011 中区基町4-41)へ。抽選24人

問 ☎228-0815、☎228-1891

相続・遺言に関する講演・相談会

日6月18日(日)①相談会9:50～12:00、②講演会13:00～16:00

場JMSアステールプラザ

内①A相続・遺言、B相続土地国庫帰属制度に関する相談、②遺言・相続登記の義務化についてなど

申電話で、広島法務局民事行政調査官室へ。先着A15組、B4組、②80人

問 ☎228-5690、☎228-3417

募集します

子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテストの作品

対今年11月1日時点で6～15歳の、市内に在住か通学の子どもの数166カ国・地域の8,200を超える平和首長会議加盟都市の子どもを対象とした絵画コンテストの作品募集

申作品の裏に所定の応募用紙を貼って、9月29日(金)(必着)までに、平和文化センター平和首長会議運営課へ。応募用紙は、同会議HPで

問 ☎242-7821、☎242-7452

有給長期インターンシップ参加学生

対大学生・大学院生

日8～9月の2～3週間程度

内企業から給与を受給しながら課題に取り組む就業体験

申専用HPで、6月16日(金)までに

問 同インターンシップ運営事務局KG情報広島支社(☎243-8401、☎243-6977)

被爆体験①証言者、②伝承者、③家族伝承者

対象者	応募資格
①自らの被爆体験と平和への思いを語る人	どなたでも
②被爆体験証言者の被爆体験や平和への思いを受け継ぎ、それを伝える人	研修期間内に研修を修了し5年以上活動できる人
③家族である被爆者の被爆体験や平和への思いを受け継ぎ、それを伝える人	②の応募資格に加え、被爆者の家族である人が講話内容の確認に協力できる場合に限る

研修期間①おおむね1年、②③おおむね2年

募集説明会の日5月28日(日)、31日(水)の10:00～11:00

募集説明会の場 平和記念資料館

申所定の申込書で、6月16日(金)(必着)までに、平和推進課へ。申込書は市HP、同課、区役所、市役所市民ロビーなどで

問 ☎242-7831、☎242-7452

事業者の皆さんへ

中山間地域中小企業の人材確保支援事業補助金

対市内の中山間地域に事業所があり、次の全てに該当する中小企業者かNPO法人、組合

●労働関係法令を遵守 ●地域活動に参加しやすく、働きやすい職場づくりに計画的に取り組んでいる

①職場環境改善費補助

補助額トイレ改修などの職場の環境整備費の2分の1以内で、上限300万円

②人材確保促進補助

補助額令和5年2月1日以降に新たに雇用した従業員数に40万円を乗じた額で、上限80万円

③企業PR力向上経費補助

補助額HPなどの制作費の2分の1以内で、HP制作費は上限30万円、パンフレット・チラシ作成費は上限3万円

申①～③所定の申請書で、来

年1月31日(水)までに、ものづくり支援課へ。申請書は、市HP、同課などで。

先着順

問 ☎504-2238、☎504-2259

セミナー「事例で学ぶ自社データの活用術-Excelで始める超入門DX-」

対中小企業の経営者、管理者、創業予定者など

日7月6日(木)13:30～16:30

場人社ひと・まちプラザ

講師TITC合同会社代表社員・富田良治氏

¥1,000円

申中小企業支援センターHPか所定の申込書で。申込書は、同センター、市役所市民ロビー、ものづくり支援課、区役所などで。先着25人

問 ☎278-8032、☎278-8570